

## 地(知)の拠点大学による地方創生推進事業開講科目(9)

科目名/提供大学名	実践恐竜学／福井県立大学
科目名(英文)	Practical Dinosaur Resercch
対象学年	1・2・3
開講時期	後期(集中講義の日程は未定)
単位数	2
科目区分	一般 選択
授業形態・開講形態	講義・実習
担当教員名	柴田正輝准教授、河部壮一郎准教授、東洋一特任教授、今井拓哉、外部講師
オフィスアワー	交流センター2F恐竜学研究所 東(202) 柴田(203) 河部(101)
教員メールアドレス	柴田(sdino@fpu.ac.jp) 河部(kawabe@fpu.ac.jp) 東(y-azuma@fpu.ac.jp)
概要	前半は恐竜研究の歴史から各分類群ごとについてその特徴を学習する。後半では、恐竜博物館を利用し、研究までの基本的プロセスや復元を実習する。
授業目標・目的	近年、一般社会においても恐竜に関する話題や感心が高まっています。そこで、恐竜について社会活動の中で生きた知識として活用できるよう実践的に恐竜学を学ぶことを目指します。
身につけることを目指す社会的・職業的能力(汎用的能力)	<input checked="" type="checkbox"/> 自他の理解能力 <input type="checkbox"/> コミュニケーション能力 <input checked="" type="checkbox"/> 情報収集・探索能力 <input type="checkbox"/> 社会・職業理解能力 <input type="checkbox"/> 役割把握・認識能力 <input checked="" type="checkbox"/> 計画実行能力 <input type="checkbox"/> 選択能力 <input checked="" type="checkbox"/> 課題解決能力
学生の目標・到達目標	恐竜という生物の理解と基本的知識の習得。さらに、恐竜研究プロセスの実践をとおして理解を深める。
授業計画・授業内容	第1回: イントロダクション(恐竜研究の歴史と発掘調査) 第2回: 竜盤類恐竜 第3回: 鳥盤類恐竜 第4回: 恐竜の脳 第5回: 恐竜の成長 第6回: 恐竜の産卵 第7回: 恐竜の移動と絶滅 第8回: デジタル計測学の基礎1(教員+外部講師) 第9回: デジタル計測学の基礎2(教員+外部講師) 第10回: デジタル計測学実習1(教員+外部講師) 第11回: デジタル計測学実習2(教員+外部講師) 第12回: 恐竜化石観察法1(外部講師) 第13回: 恐竜化石観察法2(外部講師) 第14回: 恐竜のレプリカ作成1(外部講師) 第15回: 恐竜のレプリカ作成2(外部講師)
授業方法	講義、実習を連携的に学習する
キーワード	恐竜 肉食恐竜 草食恐竜 進化 移動
教科書	無し
参考書	無し
評価方法・評価基準	出席、テストおよびレポート
関連科目	地学概論、恐竜学、構造地質、地圏環境学、植物進化学、地球生命史学、生物科学
履修の要件	特に無し
必要な事前・事後学習	準備学習については、教員が講義時に指示する。
その他・注意事項	レプリカ製作では薬品等を使用することがある。デジタル計測学実習は、土曜日に行う。実習の遅刻・欠席は一切認めない。